## 宪确學哲

## 册一十第 卷七十二第

號十二百三第

行發目一月一十年七十和昭

未開 都市國家の成立 種 族 造テ 機能主義の方法し 1 ス (H) (元) に 於け る 安 堋 Ш 藤 內 37 得 行 40 沈

內部學文學大國帝都京會 學 哲 都 京

以テ目的トス

本育へ廣議二於ケル哲學ノ研究及其ノ普及ヲ

本自尹京都哲學自下稱又

本倉ハ前祭ノ目的ヲ造セン

ガ鶏メ左

ノ事業ヲ

変

Ħ

**文學博士** 天

驴

文學

文學

1:

驴

**次學博士** 文學 士 安學協士 搾 瀉 H

> 蒎 夫

坂

TE.

111 M 敬

村 묫 衞 男

邻五條 第四條

領

年公開器減食ラ関ク

毎月一四研究介ラ関

及委員會二於テ推薦シタル者ヲ以テ之二充ツ

委員(若干名)京都帝國大學女學部哲學科教官 本会ノ事業ヲ經管スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク

本會ノ事務所ヲ京都帝國大學部内ニ資

毎月一回哲學研究ヲ發行ス

書記(一名)委員前二於テ赐記ス

本質ノ趣旨二姓间スル省ハ何人ニテモ官員タ

共ノ他国最ハ

俊

185

次學

M 水

**文學博士** 文學士

穷 夫 元

36 贞 ď

安學 士

文學博士

3/3

溪 谷

文學

<del>.</del>J:

74

滨

**文學博士** 

H

文學 士

 $\vec{k}_{ij}$ 

H

次 學 士

第九餘

且ツ發誌『哲學研究』 ノ配布ラ受ク

本會規則ノ改正經更ハ項員會ノ決語二位

食員の本食ノ諸種ノ食合ニ出席ス

ル

= ŀ 7 前納スペキモノトス

其側體ノ名ヲ以テ入省スルコトヲ得 ルコトヲ得、學校、剛書館、教育言、

舎員へ合数トシテ年五國、前後二期二分チテ

**文學博士** 

付ノ上御申込被下度候 内京都哲學會就二規定ノ會費(前表紙集ニアリ)御約 本食へ入食希望者八京都市田中西浦町弘文堂書房

**宛二御辦込被下屋供** 八弘文堂書房內京都哲學會へ御通知被下度候 **育費公「振恭日座京都一九五五六番** 京都哲學會」 育員ノ臨居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務

ベキニ付直ニ御船込下サレ度候 前金切レノ場合ハ帶對三前金切」フ印章押捺致ス

本記ノ編輯二關スル通信及紹介・前刊書・寄贈雜誌

等ハ凡テ本自宛二 卸設総被下度候 きょうくしゅうしょ くくきょうしょうりゅう きゅうしゅくしゅつ しょうりゅう ラック・ラック・ラック 女 學 部 內京都帝國大學 京 都 哲 E

會

發

行

所

註 文 規 定

會員にあらざる路蔵者の御往文及び版告に關する

下され近候 件は「弘文堂書房」へ御申込下され炭候 本誌の御註文はすべて代企郵税共前金にて御記り

御迄付下され度候

特に請求背及び領收書等を要する場合は郵券四錢

價

当册(前金) 六册(前金)

金五四早就

不

I I

变

昭和十七年十一月一日發 昭和十七年十月十五日印刷

1 岸 店

寡

擶 雸

541<u>.</u>

瀉

敬

京都帝國大級文學部內

右代表者

i%

龙 太 Ŕß.

印發

網行

冶金

八

坂

京都市田中西浦町四〇

日本出版配給株式母社 東京市部田岡濱路町二ノ九

祀

給

亢

E

刷

所(西京三天) 弘

文

鲿

F:[J

京都市田中西浦町四〇

弘

金四十五錢 金二則字錢 尨 假碗 短話 上二〇〇九番 京都市在京四田中西浦四四〇 不 ŵ. 郅 ijı 稅 受錢

定

册 败 第三種郵便得問目大正五年四月六日 昭和十七年十一月 一 日 安 行 (一日於行)昭和十七年十一月 一日 安 行 (四月) 更)

哲

研 统

呉

第三百二十號

**愛定價 金四十五**袋

郵程